

(様式 2 - 2)

宮城県県民の森に係る指定管理者候補者の選定結果について

1 施設概要

施設名 宮城県県民の森

(中央記念館, 中央広場, 野外音楽堂, 青少年の森, もりの学び舎, 森林学習館, 1号展示館, 2号展示館, 四季の森, 管理車道, 遊歩道) 及び駐車場に限る。

所在地 宮城郡利府町神谷沢字菅野沢地内

2 募集期間

令和3年7月1日から令和3年8月16日まで

3 応募団体 (1 団体)

特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会

4 審査日程

第一次審査 (書類審査) 令和3年 8月30日

最終審査 令和3年10月21日

5 審査方法

令和3年10月21日に宮城県環境生活部指定管理者選定委員会を開催し, 公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例第3条に規定する選定基準により, 下記の項目について審査を行い候補者を選定した。

審査項目	審査の視点	配点
① 県民の平等な利用が確保されること。 ② 利用者の声を把握し, それを反映させる取組が確保されていること。	○施設の利用に当たり, 信条, 性別, 社会的身分, 年齢等により, 合理的な理由無く利用を制限するような取扱いを排除する計画となっているか。 ○利用者の声や意見が管理運営に反映されるようなシステムが確立されているか。	10点
③ 事業計画の内容が公の施設の効用を最大限に発揮するとともに, 効率的な管理ができること。	○県自らが行う管理運営に比べ, 一層向上したサービスを利用者が享受することができるような事業計画になっているか ○利用者の増加等に向けたサービス向上, 広報, PR等に関する事項が適切に事業計画に反映されているか。	10点
④ 事業計画書に沿った管理を安定して行う能力を有していること。 ⑤ 経費の節減に向けた継続的な取組が確保されていること。	○事業計画どおりに施設管理を行い得る管理運営体制 (人数等) となっているか。 ○具体的かつ実現可能な事業計画になっているか。 ○管理運営コストの縮減等に向けた取組が適切に事業計画に反映されているか。 ○施設の管理運営に係る収支計画は適切か。	30点
⑥ 情報公開や個人情報の取扱いを適正に行う体制が整備されていること。	○個人情報保護条例や情報公開条例の趣旨等が適切に事業計画に反映されているか。	10点
⑦ 法令 (条例を含む) の規定を遵守し, 適正な管理ができること。 ⑧ 障害発生時に迅速かつ的確に対応する体制が確保されていること。	○施設の管理運営に係る関係法令 (条例を含む) の趣旨等が適切に事業計画に反映されているか。 ○災害等, 緊急時の対応や体制について, 適切に事業計画に反映されているか。	10点
⑨ 施設の設置目的を踏まえた利用の促進及び自然保護思想の普及を図る自主事業を企画・運営する能力を有すること。	○計画されている自主事業が施設の設置目的を踏まえた利用促進等に資するものとなっているか。	30点
合 計		100点

6 選定委員の氏名等

	氏 名	所属・職
委員長	佐々木 均	宮城県環境生活部副部長
副委員長	日向 則子	元宮城県監査委員
委員	小野寺 瑞穂	宮城県環境生活部副部長（技術担当）
委員	黒田 敬子	有限会社キャリアコム代表取締役
委員	橋本 潤子	橋本潤子公認会計士事務所代表

7 採点一覧表

団体名	審査項目	委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	合計	摘 要
特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会	①②	8	10	8	10	10	46	指定管理者候補者
	③	8	8	8	10	10	44	
	④⑤	22	26	22	22	28	120	
	⑥	6	8	6	6	8	34	
	⑦⑧	6	8	6	8	8	36	
	⑨	24	24	24	30	30	132	
	合計	74	84	74	88	94	414	

※1 審査項目の番号は、上記5の審査方法の審査項目を表す。

8 指定管理者候補者の指定管理予定価格（収支計画）

収入総額 179,550,000円（うち県指定管理料 176,000,000円）  
 支出総額 179,550,000円

9 指定管理者候補者

団体名 特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会  
 代表者 会長 高橋 孝紀  
 所在地 宮城県宮城郡利府町神谷沢字広畑6番地40

10 指定期間

令和4年4月1日から令和9年3月31日まで（5年間）

11 選定理由

当該団体は、森の案内人として多彩で高度な知識・技能を持つ人材を擁し、これまでの実績と経験に基づき、更に充実した事業を展開する計画である。さらに自主企画の内容は具体性に富み、現指定管理者としての経験が生かされ実行能力も非常に高い。また、これまでの実績評価も高く、地元小学校との連携による教育プログラムも充実してきていることから、指定管理者としてふさわしい団体と評価された。

12 指定管理者候補者の指定の手続

宮城県環境生活部指定管理者選定委員会の審査結果を踏まえ、上記9の指定管理者候補者を、令和3年11月県議会の議決を経た上で、令和3年12月15日に指定管理者に指定した。